

SIKIL（シキル）組立・取扱説明書

製造元
コバヤシ産業株式会社
〒543-0054
大阪市天王寺区南河堀町10番14号
TEL：06-6775-2561 FAX：06-6775-2559

この度は、SIKIL（シキル）をご利用いただき、誠にありがとうございます。
本製品を安全にご使用いただくためにご使用前に必ず本文をお読みください。



取扱いについてのご注意

- ・床に設置される際には傾斜や段差のある不安定な場所には設置しないでください。
- ・転倒を防止するため、パネルの配置は、コーナー部分を多くするほど安定します。
- ・パネルに寄り掛かったり、ぶら下がるなどの過度な重量のかかる行為は破損や転倒により、ケガをすることがあります。
- ・物を立てかけたりすることはさけてください。転倒や破損の原因となります。
- ・パネルを連結する際は必ず必要に応じた数のロック用フックで固定してください。
不完全な状態で使用すると、転倒するおそれがあります。
- ・ベースプレートは必ず付けるようにしてください。転倒するおそれがあります。
- ・乱暴な取扱いや用途以外の使用は絶対にしないでください。ケガや故障の原因となります。
- ・製品の分解、改造は絶対にしないでください。故障やケガの原因となります。
- ・可動部や連結部のすき間に指や手を絶対に入れないでください。ケガをする場合があります。
- ・パネルを複数枚重ね置きすると破損する場合があります。
- ・パネルを長い直線で連結してご使用になる場合は、必ず1枚ずつ連結固定してください。
床に寝かせた状態で連結させて、複数枚を同時にたてるなどの行為は絶対にしないでください。



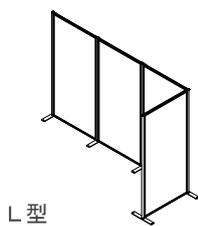
お客様で組立・組み換えを行う上でのご注意

- ・組立前に、部品・部材がそろっているか確認ください。
- ・組立の際は、十分な場所を確保し、平らな場所に敷物等をして床に傷がつかないように注意して行ってください。
- ・組み立て、または組み換えを行う場合には必ず2人以上でおこなってください。
- ・ベースプレートやロック用フック、支柱にゆるみがないか定期的に点検をし、安全をご確認の上ご使用ください。

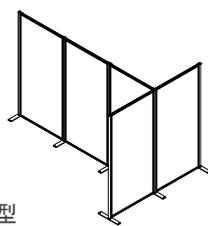


ローパーティションのレイアウト条件

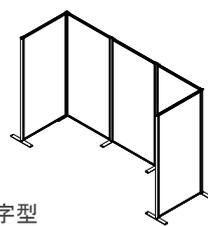
ローパーティションをレイアウトする際には、転倒を防止するため以下に記載するレイアウトを推奨いたします。
直線のみレイアウトは転倒の可能性が高くなります。基本的にはコーナー部を多くするほど安定しますので、L型よりもT型、コの字型、できればH型をおすすめします。
また安全にご使用いただくため、お客様ご自身で移設やレイアウト変更を行う際は当「SIKIL（シキル）組立・取扱説明書」の注意事項を確認の上、行ってください。
組立が不十分ですと、地震などによりローパーティションが破損・転倒する恐れがあります。



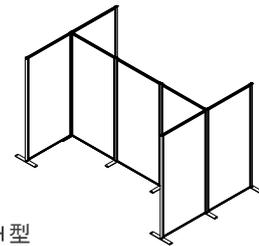
L型



T型



コの字型



H型

低

パーティションの安定性

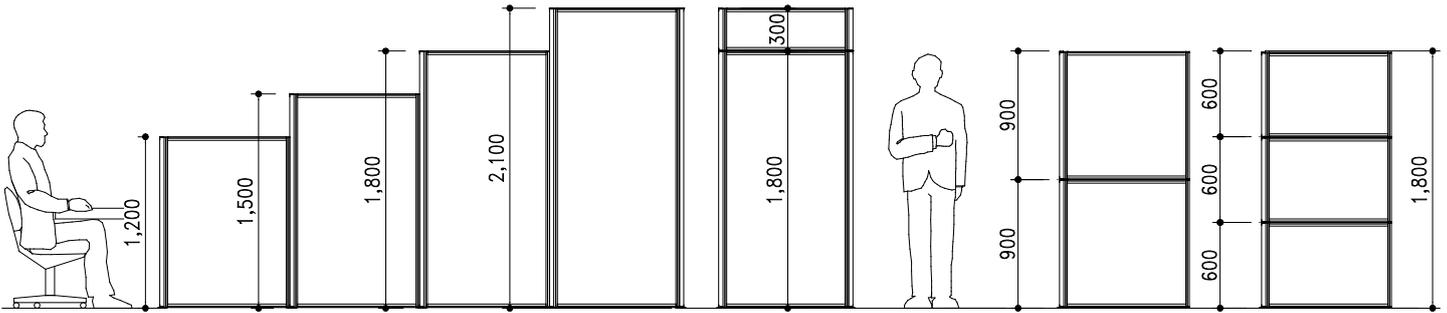
高

〈推奨レイアウトパターン〉

<p>L型</p> <p>A: 連結枚数が少ないほど安定します、最大連結枚数4枚目安 B: 1枚の場合 Bを組んでいない方向への転倒のおそれがあります。</p>	<p>T型</p> <p>A: 連結枚数が少ないほど安定します、最大連結枚数4枚目安 B: 2枚の場合 L型に対してより転倒のおそれは少なくなります Aの枚数が多いほど安定性は少なくなります。</p>	<p>ドアパネル</p> <p>A: 連結枚数が少ないほど安定します、最大連結枚数4枚目安 B: ドアパネルサイドには、L型もしくは、T型のパネルの組み方が必要になります。 C: W300などの袖パネルを取り付けるとドア開閉時の安定性をより高めることができます。 Bのパネル連結していない方向にドアを開くように組み立てますと安定性が低くなりますのでドアの開閉方向はご注意ください。</p>
<p>コの字型</p> <p>A: 連結枚数が少ないほど安定します、最大連結枚数4枚目安 B: 1枚の場合 Aを挟んでBを2枚組めない状況ではL型よりこちらの方が安定します。</p>	<p>M型</p> <p>A: 連結枚数が少ないほど安定します、最大連結枚数4枚目安 B: 2枚の場合 Aの連結枚数を4枚以下にして上図の組み方をしますとより高い安定性を確保できます。</p>	

サイズバリエーション

- ・高さのバリエーションは、900、1,200、1,500、1,800、2,100の5つと高さ300、600のジョイントパネルを揃えております。
- ・2,100の高さは、1,800パネル上部に300パネルをジョイントさせます。



■ 仕様場所や利用目的によって適切なパネルの高さをお選びください。

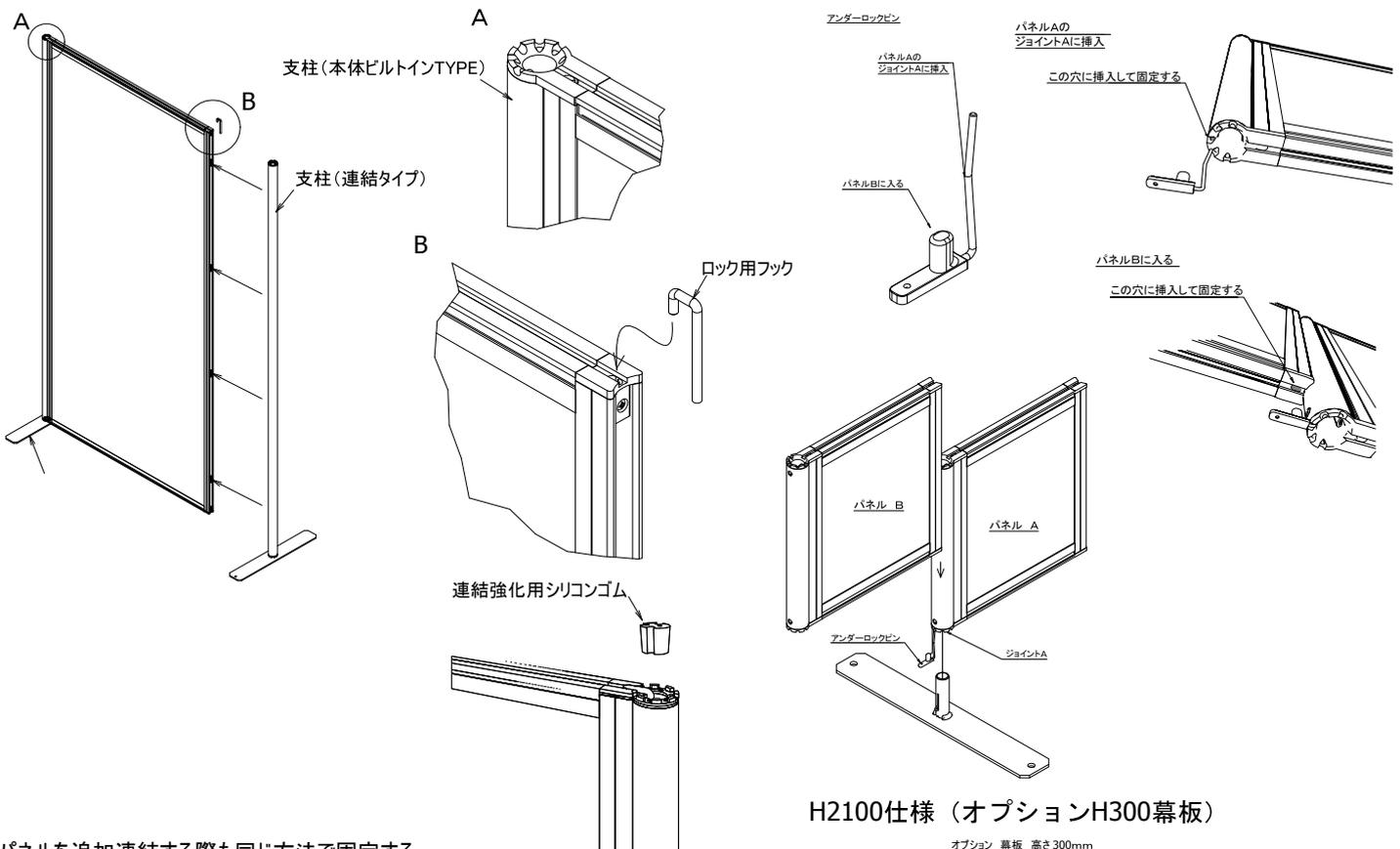
- ・1,200は、デスク面だけを隠して顔をあげれば周りの人とコミュニケーションがとれる高さです。
- ・1,500は、座った状態では目線が隠れ、立ち上がるとパネルの外側にいる人ともコミュニケーションがとれる高さです。
- ・1,800は、立ち上がっても目線が完全に隠れる高さです。個室空間のようなスペースをつくることができます。
- ・2,100は、間仕切り壁に近い感覚で空間を仕切ることができる高さです。

標準仕様

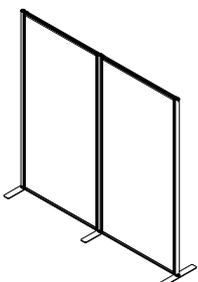
(W900xH1800)

マグネットキャッチに支柱を吸着させてからロック用フックで固定する。
その後連結強化用シリコンゴムを差込みフックのずれ防止をする。

・パネル下部の連結をより強固にするためにアンダーロックピンを取り付けます。

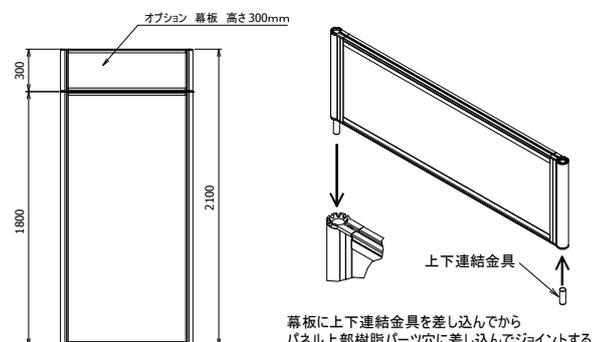


パネルを追加連結する際も同じ方法で固定する。

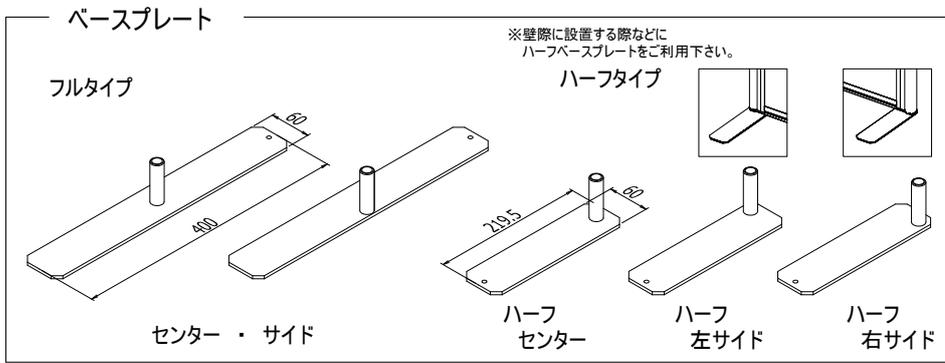


左図のような直線での連結のみの場合は、壁際への設置以外必ず標準のフルタイプベースプレートを使用して下さい。ハーフタイプのベースプレートを使用しますと転倒のおそれがあります。

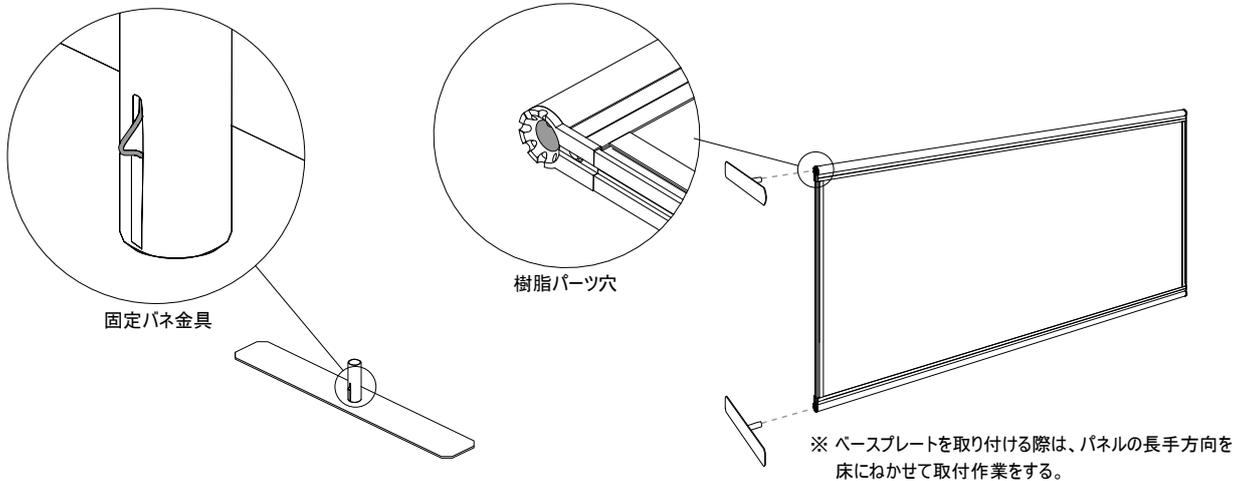
H2100仕様 (オプションH300幕板)



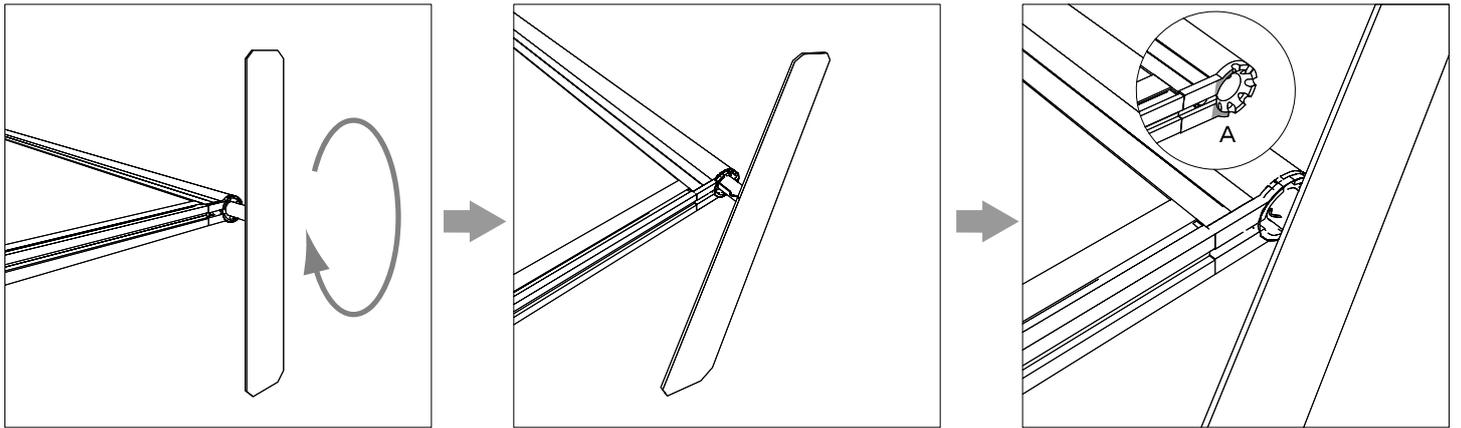
⚠ ベースプレート取付時には以下の手順を必ず守って作業を行うようお願いいたします。



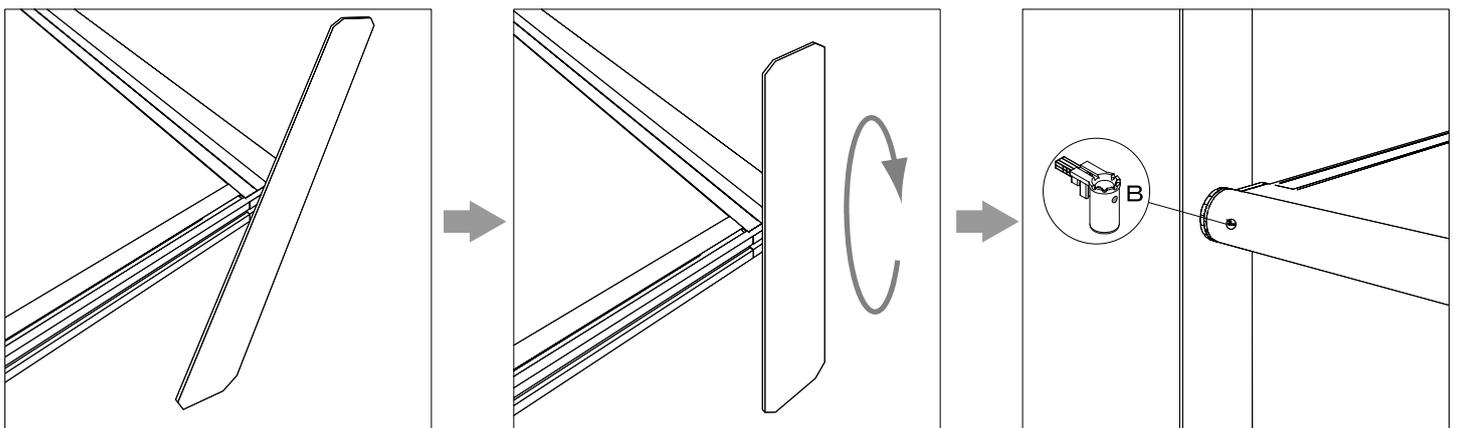
パーツ詳細



① ベースプレートを樹脂パーツ穴に差し込む際に、固定バネ金具を「Aの山の位置」にあたるようにベースプレートを回転する。



② ベースプレート根元まで差し込み、固定バネが樹脂パーツの「B」の穴にカチリとはまるまでベースプレートを回転させて固定する。

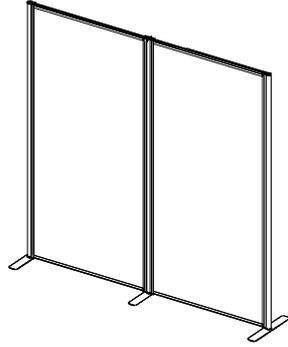
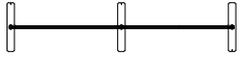


※ベースプレートが根元まで差し込みにくい場合は、ベースプレートの底をゴムハンマーでたたいて差し込む。
又、シリコンスプレーを少量ベースプレート支柱の周りに塗布して頂きますとスムーズに入ります。

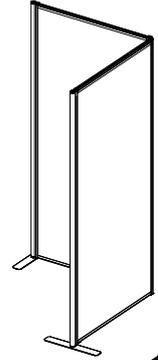
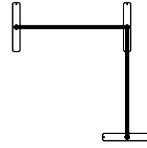
組立バリエーション

・本製品は、複数の組立部材を用いずに様々なパターンの連結が可能です。

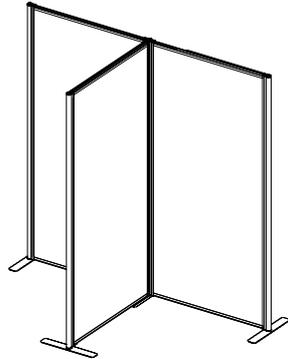
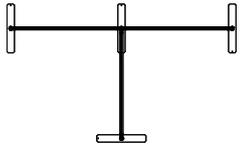
■ 直線連結



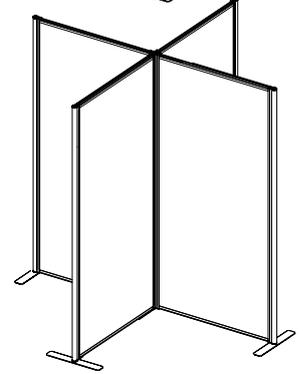
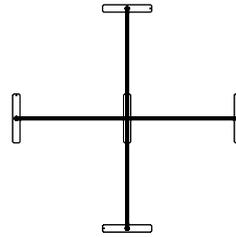
■ 2方向連結（L字）



■ 3方向連結（T字）



■ 4方向連結（十字）



メンテナンス（お手入れにつきまして）

パネル部のお手入れ

・日常のお手入れは、乾いた柔らかい布でから拭きしてください。汚れが著しい場合は、薄めた中性洗剤で拭き取り、洗剤が残らないように水拭きした後、乾いた柔らかい布でから拭きしてください。水でぬれたままにしておいたり、アルコールやシンナー系溶剤などを使うと、目割れや変色の原因になります。

金属部のお手入れ

・日常のお手入れは、乾いた柔らかい布でから拭きしてください。汚れが著しい場合は、薄めた中性洗剤で拭き取り、洗剤が残らないように水拭きした後、乾いた柔らかい布でから拭きしてください。水でぬれたままにしておいたり、アルコールやシンナー系溶剤などを使うと、さびや変色の原因になります。

・使用中に、ボルトやネジのゆるみによるがたつきが生じた時は、早めに締め直しを行ってください。そのまま使用していると、変形や破損を引き起こし、けがをする原因になります。

注油について

・可動部に注油しないでください。油がたれて床や衣類を汚す原因になります。

樹脂部のお手入れ

・日常のお手入れは、乾いた柔らかい布でから拭きしてください。汚れが著しい場合は、薄めた中性洗剤で拭き取り、洗剤が残らないように水拭きした後、乾いた柔らかい布でから拭きしてください。水でぬれたままにしておいたり、アルコールやシンナー系溶剤などを使うと、目割れや変色の原因になります。

・商品の上に、金属や陶磁器などの硬いものを直接置いたり、ボールペンなど先のとがったものを使用しますと、表面を傷つけたり跡が残るおそれがありますので、ご注意ください。

・直射日光や冷暖房器具などでの熱・冷気が直接あたる場所や湿気・乾燥の著しいところでの使用は避けてください。変色や変形、そり・目割れなどの原因になります。

・塗装面にプラスチックやビニールなどの樹脂製品やゴム製品を長期間設置しないでください。塗料との化学反応により、接触面が軟化したり、ベトツキ現象や色の移行を起こすことがあります。

ご注文、納期、問い合わせ先につきまして

商品にはすべて品番が付いております。ご注文の際には間違いを避けるため、品番をお願いします。

特注品につきましては、多少の納期を要しますので、ご注文の際には、販売店にご確認ください。

商品の搬入は、建物内での搬入条件が異なりますので、建物内の養生も含めて有料で行わせていただきます。

部材を搬入し現場組み立てを行うもの、および建物への固定を含む施工を行うものについては、納入場所により諸経費が異なりますので、別途お見積もりします。

不要となった製品の廃棄は、法令によりお客様が適切に処理する責任があります。廃棄の際は法令に従った適切な廃棄処理をお願いいたします。ご不明な点はご相談ください。